

防災教育モデル授業研修会に参加

- 主催：倉敷市教育委員会・内閣府・文部科学省
(国土交通省は、教材として「逃げキッド」を提供、水害リスクに関する助言などの支援)
- 開催場所：倉敷市立中洲小学校 体育館 ■開催日：令和2年1月28日
- 参加者：約230名(児童を除く一般来場者や学校関係者。児童は1組・3組各約30名)
- 概要：小学5年生の「総合的な学習の時間」の公開授業として、倉敷市の豪雨災害の概要とハザードマップについて学び(第1時)、「逃げキッド」を用いてマイ・タイムラインの作成と避難のシミュレーション(第3時)を行い、早期避難の重要性を学びました。
倉敷市では、令和2年度から市内全小学校で逃げキッドを教材にマイ・タイムラインの授業を行う予定です。



ハザードマップの読み方について学習



教材として活用した倉敷市洪水ハザードマップと逃げキッド



授業の様子



作成したマイ・タイムラインについて意見交換